

## 第5次行財政改革大綱の評価指標の実績値（令和6年度）について

第5次行財政改革大綱に掲げる各基本方針の評価指標の実績値（令和6年度）について、以下のとおり報告する。

## 基本方針I みらいにつなぐ持続可能な行財政運営

	評価指標	R6（実績）	R10（目標）	R15（目標）
1	経常収支比率	95.5%	90%未満	90%未満を維持
2	実質経常収支比率	100.7%	93%未満	92%未満
3	市債現在高倍率	98.0%	90%以下	80%以下
4	財政調整基金現在高比率	8.7%	10%以上を維持	10%以上を維持
5	債務償還比率	400.5%	300%以下	200%以下

## 基本方針II 職員のエンゲージメントの向上で組織を強化

	評価指標	R6（実績）	R10（目標）	R15（目標）
1	市役所のサービスに満足している市民の割合	— (※1)	50%以上	60%以上
2	仕事や職場に対する職員の満足度	54.2%	60%以上	70%以上
3	一人当たりの時間外勤務時間数が360時間/年を超えている職場の数	15係	11係	0係

(※1) 令和6年度は市民意識調査の実施なし

## 基本方針III 効果的・効率的で安定したサービス提供の仕組みづくり

	評価指標	R6（実績）	R10（目標）	R15（目標）
1	行政サービスのデジタル化が進み利便性が向上したと感じる市民の割合	— (※2)	40%以上	50%以上
2	企業・大学・NPOなどとの協働事業等の数	175件	155件以上	170件以上
3	市民満足度が向上した施策の割合	— (※2)	70%以上	70%以上

(※2) 令和6年度は市民意識調査の実施なし